

平成 22 年度認定			
 	氏名	吉田 哲士 (よしだ てつし)	昭和 26 年生
	住所	香川県三豊市	
	分野	越冬完熟木成り袋かけみかん	
	技術の内容と活動状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 袋かけみかんは、11～12月に色づいた温州みかん1果ずつに袋をかけて越冬させ、極限まで糖度が高まった1～2月に収穫するみかんの絶品。 ・ 日照時間の長い気候と海に臨む西向き傾斜面の立地を活かし、他県に先駆けて栽培に取り組み、管理技術や出荷基準を確立、全国に数ある産地の中でも安定出荷と高品質を誇る◎みかん部会長として会員の技術指導と意識啓発、販売促進のリーダーとして活動する氏は、袋かけみかん栽培の第一人者である。 ・ 果樹専作経営で3.0haに温州みかんを中心に約2千本を栽培、早生みかん25千個に袋をかけている。 	
	相談・指導に応じられる分野	<ul style="list-style-type: none"> ・ 袋かけみかんとびわの栽培管理技術や土づくりについての相談、指導および生産組合等での講習会講師。 ・ 自園への栽培者等の視察の受け入れ。新規就農を目指す後継者等の研修生の受け入れ。 ・ テレビ等報道機関の取材受け入れと番組出演。 ・ 行政からの講演依頼の受け入れ。 ・ 小・中学生等に対する総合学習等での講師。 ・ 「オンリーワンをどのようにして作るのか」の解説 	
	国・都道府県・中央団体等の受賞歴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 27 年 5 月 県知事表彰 	
	主な役職	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 15 年 ～令和 2 年 マル曾みかん部会 会長 ・ 平成 26 年 6 月 ～令和 2 年 香川県果樹研究同志会 会長 ・ 平成 26 年 11 月～令和 2 年 さぬきフルーツ認定委員 ・ 平成 27 年 ～平成 30 年 全国果樹研究連合会カンキツ部会副会長 	
	最近の活動状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業高校でびわの特性を講義した。 	
HP			